

関西労災職業病 No.25

関西労働者安全センター

1976.5.30発行

大阪市大淀区本庄東通り4-1 三和ビル22号室

☎06・374・2991

郵便振替口座 大阪 315742

60円

去る5月19日、労災
保険法改悪案は国会通
過した。それは出口の
長い長期不況下の資本
国家の危機感を現した
ものである。具体的には
オ一に直接的でなく
対策として被災労働
者の早明功
勵り捨て・解
雇促進・そ
して生産に直結しない
労災補償という費用の
節約であり、オニには
高度経済成長期に潜在
蓄積された労災職
業病が一連の社会不安
の中で労働者階級の斗
いとして噴出するのを
抑えこもうとしたもの
である。

この改悪攻撃
では、
この改悪攻撃
は、
この改悪攻撃
して生産に直結しない
労災補償という費用の
節約であり、オニには
高度経済成長期に潜在
蓄積された労災職
業病が一連の社会不安
の中で労働者階級の斗
いとして噴出するのを
抑えこもうとしたもの
である。

斗争はこれからだ

労災保険法改悪案の国会通過糾弾

斗争

の

力

を

封じ

じ

め

收

ば

な

い

攻

撃

を

打

た

め

に

か

ら

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

う

と

く

る

よ

労働者をきたえる 地域共斗体制

◆ 地域の団結で労災斗争をおし進めよう ◆

今春斗でIMF・JJCは共同歩調を一層強めた。足並をろえて資本家に屈服し、春斗情勢に大きな影響を与えた。

立運共斗と大阪総評主導の大阪地域共斗は、IMF・JJCの屈服に対抗し得ず、やはりなイドゾーンを突破できなかつた。また独占資本は「賃上げゼロ、首切もし」の方針のもとに賃上げを低額におさえたばかりでなく、労災保険法改悪を筆頭に反動的労働政策を強化せんとしている。これに対しても総評中央は斗めずして屈服している。

だが、上層部のこうした足並そろえた屈服とは対照的に、一段と強また現場での怒りを背景に、



階級的地域共斗が今春斗で着実に前進した。

関西労働者安全センターは、昨年の関西集会で確認した様に、労災斗争を通じて職場に階級的労働運動を創出すると共に、既成組織の枠にとらわれず、積極的にそれらの運動の交流と共斗を促進してきた。今後とも地域共斗の強化と拡大に貢献する覚悟である。

今号の特集は、今春斗で強化・拡大された地域共斗を紹介し、今後の方向についても語つてもらった。

■報告 (15.19.23)
労災保険法改悪阻止斗争・着実に実現化する斗争

25号の案内

■特集 (25.9.ページ)

労働者をきたえる
地域共斗体制
(全国一般ヨネミヤ
労組・中津地域共
斗・北大阪合同労
組・全国一般大幸
銘板分会・西大路
共斗・国労新幹線
支部)

■ニュース
(10.5.14 ページ)

全港海上組・全金
中金・東北・鹿児
島・全阪神東・
解放同盟北条支
部・全金井上油圧
・全自選大阪

■その1 地域共斗は労働側の基盤 非妥協的斗争の基礎

■

全国一般 ヨネミヤ労働組合

ヨネミヤ労組は昨年
2月、会社の前近代的
常務管理に反対し労働
組合を結成した。

職場は店舗設計施工
及び、紳士服業界のデ
ィスプレイ器具制作販
売といつて販売促進
面に關係し、華やかな方
面へ退職勧告という名
の首切り、深夜労働の
連續、生理休暇の制限
等が平然と行われ、全
く無権利状態で長年勤
なされてきた。

労働ゴロ・暴力な
うとしている。全面対決

ヨネミヤ労組も桑森
は片岡運輸の植木さん
殺人事件で悪名が高
い桑森次夫なる人物を組
合へ立しの目的で代表
取締役として就任させた。
一方、桑森も自らう
資本の先兵となり、塩
水港精糖事件や白水化
学、他数々の例もある
様に金で請負つて組合
つぶしをする男という
織裏体を克ち取つた。
全員が加わり、一
もつぱらの評判である。
桑森は就任直後、貯蓄
斗の配分をめぐつて
争33名に対し、出勤停
止処分を出し、就労斗
争する組合員に桑森が
セーフケン就労する組合
員33名に対し、出勤停
止処分を出し、就労斗
争する組合員に桑森が
先頭に立ち、暴力な
ドマンと相止線を張る
といった労働ゴロの正
体質は変わらず、元一般
組合結成後も資本の

事務所度に暴行なード
このが常駐する各ダヨ
ネミヤの日常的光景に
は、たゞ、

共斗体制をヨネミヤ労
組が初めて獲得し、斗
う分隊として昨年25春
のゼッケンに対する
不当処分撤回斗争を実
力で貫徹して行く事を
意志一致し、斗リを開
始した。

路線に全面的対決を開
始すべく、昨年10月、
全国一般の斗う労働者
ハ争議団共斗会議)に
参加する事を決定し、
地域交流班、社外斗争
共斗部、下請労働者組
織部、他各専門部を作
り、全員が加わり、一
もつぱらの評判である。
あたって、2月には東
地労会議に参加し、東
京に於ける斗う仲間と
立し、今日資本の権力

の斗争を展開するに
至り、2月には東
京に又、争議組合と
の共斗体制も同時に確
立した。この主體性の欠落した官
川一族は因縁の指導
の主と、悪徳弁護士、
労働ゴロ、金融機関等
に全ての交渉をまわせ
自から戦線を逃した。

同監書記長へ一般同盟
組合結成後も資本の
体質は変わらず、元一般
組合結成後も資本の

組合つぶし攻撃方に
労働者を恐れる資本
のありかた

主體性の欠落した官
川一族は因縁の指導
の主と、悪徳弁護士、
労働ゴロ、金融機関等
に全ての交渉をまわせ
自から戦線を逃した。

その必然の結果として、彼らは我々ヨネミヤ房組の4/26ピケットストリートに耐え得ず、4/27早朝6時半、バーレやハンマーを手にした暴力な一ドマンを先頭に管理職等、2階営業部事務所に乱入し、毎日新聞（4/27夕刊）朝日新聞（4/28朝刊）で大々的に報道されたごとく、組合員一名一ヶ月の重傷他13名に重軽傷を負ぬ事件まで引き起し、本社屋なら逃げし、貸ビルの一室で社名をかくし営業する、その一方では、本社屋を無期限ロックアウト・賃金不払い宣言と言った暴挙に出、さらには組合つぶしの集団成ともいふべき、5/12～5/20に渡る希望退院攻撃、5月21日、組合員15名に解雇通告、5/24、組合

事務所襲撃と切り通告等、一連の攻撃をかけ
てきた。組合では、これら一連の攻撃も、今日の階
級情勢の中、斗う労働者に恐怖した資本の逆
投映である事を見抜き、ヨネミヤの斗争を中
央地区評、東地協、全国一般、大阪總評、全
国組織に聞める問題と位置づけ、今や全大阪規
模の斗争に發展し、産別を越えた共斗体制が
要を想い、75春斗が大

その2 ■

文系の由で
十三の日

津地域共斗………
さく敗退した中で更に
確認し、準備を開始し
た。

完全に整い、新たな労働運動を構築してきました
といえようだろう。5月
下旬段階で連日70～80
名泊り込みを堅持し、
資本の中枢に波状攻撃
をみけ、不当処分撤回、
不当解雇粉々、労務ゴ
ロ追放、スローインに
なお一層広範な地域共
を展開して行く事を表
明し、ヨネミヤ労組の
地域共斗オ一章とする

り、10月より毎月15日
の交流会と、20日に中
津地域にビラ配りを開
始した。現在まで欠な
ず事なく続いている。
交流会の中では、解放
同盟の協力の中で部落
問題とか、三池斗争に
ついてを支部の人協
力ので行なうとか、朝
鮮人民族差別問題、春斗
に向けた討論集会等、
行なっている。

月1日と4月23日に統一行動日を設定し、中電・全港湾古川・関西労働者安全センター等約10団体百数十名が集まる中で初の地域デモ・歌声集会・各団体を受けるなど行なつていた。

斗いは常に続く

現在76春斗を越して我々の地域共斗の運動の発展を考えると、中間総括の時期に来ている。現在我々としては労働者の斗いの最前線で斗う労働者と交流する中で、浮きべき所は浮き、力量を考えた上で続けて出来る支援を考えている。斗いは常に継けて行く方向ではなくてはならない。労働

者は團結共斗せねば現在の資本の榨取と収奪を75.76春斗の様に常

その3 ■

地域の共斗を軸に III 組織の飛躍的拡大を!

北大阪合同労組

今北合同は「未組織労働者に」春斗はなしとの合言葉で日常不斷に斗いを進めていく。再建以来2年足らずか、しかし確実に一步ずつ、斗いを進めていく。こうと努力している。昨年来、北合同警備員分会に対し、革新し、豊中市は警備機械化による合理化を目指してきた。しかし、この斗いの中、分会に對する信頼(例えは、豊中支部の事務所へ立入りし、この斗いの中納入が良くなったり)も増し、同時に仕事に対する自覚(例えは、豊中教職員組合、同市

に拡大されるだけであらう。

斗う仲間をふやし 敵の攻撃に備えよ

学校の警備とは何れ? 報除は警備の仕事に入らぬの久など、が生れてきた。組織人員の倍増と共に、この斗いの中、「権利意識」を獲得しつつある。

この斗いは、もちろんこの野望を食い止めた。この斗いは、もちろん70才を越す年寄りの怒りに燃えた「戦斗性の結果であることは言うまでもないが、教組市職等、他の労働組合の「静かな援助」も見のがせない。更にはこの残念ながら食い止めしなし一方で、高槻市が全面的に支援しに全国一般の高槻学校警備清掃員労組の組織破壊攻撃に対する「革新」高槻市の策動は、

ことびできず、大きなく損失を被った。敵は用意万端整えて攻撃をかけてきたとき、二ちらの側が、自ら地域共斗を確立せねば危うい。

「斗っている組合に何をおいても立ちゆる」を確立せねば危うい。

支援を惜しまない。支

援をしてくれるとこ
なれば、何をおいて
も出かけていく。この
態度を堅持して、今後
も斗つていこうとして
いる。

北合同は、この間の
斗いを総括し、新たに
斗いを組織していくた
めに、何が必要で、ど
う斗つていくのかを多く
の仲間と確認するた
めに、皆さんのご指
導、ご協力をお願ひし
ます。

私達の分会は、44年
2月、組合結成以来職
少數派としての斗い
であった。資本とオニ
組合のなれあいの中で、
地域の動員を取
進けて、我々の斗いを前
進するが、分会の願
望であった。

■その4 ■

地域斗いは豊富の手工

……全国一般 大幸錦糸分会……

援をしてくれるとこ
なれば、何をおいて
も出かけていく。この
態度を堅持して、今後
も斗つていこうとして
いる。

北合同は、この間の
斗いを総括し、新たに
斗いを組織していくた
めに、何が必要で、ど
う斗つていくのかを多く
の仲間と確認するた
めに、何が必要で、ど
う変ろうと、斗う仲間
を増やし、全ての職場
を組織化しなくては、
ほんとうの团结はあり
得ない。共に斗つてい
くために皆さんのご指
導、ご協力をお願ひし
ます。

この動員をならとる
為地域のあらゆる集会、
会合、斗いに参加し、
我々の斗いを訴え、又、
共に行動し、すべての
力を結集する事を目的
に活動した。又、職場
において撤店したオ
ルグと資本の不当な彈
圧に対し、斗いを堅持
し、バクロを行ってき
た。

その結果として、や
二組合より15名の加盟
をなした。この間、南大阪の争
議支部との交流、労職
対、一富士・三越斗争
に張付オルグをする中
で、各斗いの質を学び、
職場内の斗いの脱皮
を組織的に取り組んで
きた。

76春斗において、合
会として、地域の
共斗組織に才べて、
と言つてよい程参加して
いるが、一部の人々
運動になつてゐるので、
東内部的にもつと質的
に深く共斗を極める事
をボイントに、労災斗争
争、部落解放斗争を中心
方向で地域共斗を強化さ
していくに、最後に、
南大阪の労働者の言つ
た「地域共斗は生活の
知恵だ」という言葉だ
けの共斗ではない眞の共
斗を、内部の質も含め
て追求していきたい。

■その5■

西大路二

アリの地域共斗の発生

西大路 共斗

京都西七条地域にあり、全金規模別共斗の井上油圧機械支部と畠鉄工支部は、これまで相互に抗議行動を中心とした共斗を行ってきたが、74年末に発生した

同地区の京都マツダ労組の首切撤回斗争に呼応し、少數生らも連帯行動を積み重ねる中で、75年に入つて、一応の勝利を收め、不当首切の全面撤回させる事に成功したのである。この斗争が一つの教訓となり、京都に点在する全金の支部間でのいわゆる産別争の強化を確認しつつ、産別のワクを越えて、他単

形態化した 地評・地区労

地域労斗：広い意味で言えば地評という事になるだろうが、こ

いをすすめる事の重要性を認識して、今76春斗を機に、西大路共斗への呼びかけを行つたところである。

真に斗う組合の地域的結合がこれから斗いの主要なポイントにない事を、街頭ビラの配布とステッカーを貼る事を実行する中で、一定程度、西大路共斗の存在を大衆的に明らかにしていった所である。

組合として加入した単組は呼びかけ団体とされた全金井上油圧・畠鉄工支部の2組合にとどまつたが、未組織の労働者や全通青年部とする官公労、御用組合の中で奮起する活動家が結集してきた。もちろん全金のいくつかの支部も結集した。この様な結集ペタノンである為か、一般的な決起集会やカンパニア等の行動はできなかつたが、主に抗議団交行ない、結果として京都でもトップレベルの賃上回答をひき出す事

ができた。

その他の具体的行動

は街頭ビラの配布とステッカーを貼る事を実行する中で、一定程度、西大路共斗の存在を大衆的に明らかにしていった所である。

76春斗総括ふき

失日、西大路共斗と

しての76春斗の中向総括会議を開いたが、まだ組織的な弱さある点、なきなればならない行動の何分の一も行ない切れていないう�り、官民一体を唱ない点、官民一体を唱ながら何をなすべきを明確にしきれな

たが、主に未組織の労働者や御用組合の労働者に対する良性的活動家に対する指導や連帶が不充分である。

あつた点など数多くの反省がなされた。ただ、「斗争地域共斗」をめざし、今後も更に交流を深め、次の

■その6■

駅場交流で 斗争への確信

國勞新幹線支部
不列顛寧寧

平生錄

十一の雜言

文
流
文

卷之三

斗争に大きく前進する事は、全体の意見として確認されたところである。

用商労者と共に
駁場決起集会

お互いに職場の実態を知り、どんな労働条件、労働環境、職場斗争等々の経験を出し合いながら、いかに斗いを展開するか、職場における目的の前の資本・当局と労働者の怒りを背景にどう斗うか、そうした斗争部隊をどう結集し、連帯するかが結論として得られた。今、76春斗で、私達は4・21スト突入集会を開催し、電通・全通・全金等の北大阪の労働組合、労働者と共に職場で決起集会を開催した。多くの労働者は初めての経験であり、そもそも労働の一分会のスト突入に多くの公労協労働者と、半信半疑で多少面民間労働者がスト支援につけつけて来るとはくらうに様子であったが、無理もないと思わ



どんな労働をしていふ
のな、等々、日々の交
流を深め、なぜ公労協
の労働者がスト権をハ
ク奪されているのか、ハ
クなぜ働いても働いても
満足に飯も食えないの
な、労働者は何をすべき
きなの等々と職場で
働く者同志が公労協と
々民間と々を区別なしし
に語り合える場所・交
流できる場所、つまり
身近な地域での共斗組
織を作るに積極的に
活動しなければならぬ

労働者ハリ学習会のお知らせ ♦

主催 関西労働者安全セミナー
京大・阪大労災職業病研究会
南大阪労働者診療所準備会

。昨年10月から、月2回ずつ
12回にわたりハリ学習会を行なってきました。
。このハリ学習会の目的は、
ハリを実際にうてるようにならうだけではなく、学習会を通じて各駅場での労災斗争や、労働運動の前進に役立てることです。

前回の反省の上に、更に第2期のハリ塗習会を、6月2日(水)より始めることになりました。
多くの方の参加を!!

オ1・オ3水曜日
夜6～8時半頃まで
当面阪大病院内
青医連ルームにて
ハリ学習会テキスト(300円)
毎回の参加費100円

尼崎

郵政当局の暴挙を告発する

全 遍 阪神東支部

今国会で成立した労災保険法の改悪をはるかにしのじひどい労災うち切りが郵政の手によつて全通のケイケン腕被災者にかけられている。全通阪神東支部へ尼崎北郵便局勤務の藤井さんは加重な配達業務により、ケイケン腕障害に罹患し、右ひじ周節ねんざの病名が昭和49年12月より公務災害を認定させ療養

合に対して51年3月3日までは公災として認めるが、それ以降は主治医の診断名が右うで神経痛に変更されたといふ理由で私病であると居直っている。

藤井さんは肉体的苦

自殺へ未遂によつて当局への怒りと抗議をぶちまけた。その前日に記した遺書ともいいうべき原稿をここに掲載し、幸いに一命をとりとめた藤井さんの今後との斗いへの支援を訴えるものである。

痛と私場で当局からかけられる「なまけ者」という差別攻撃と、休業補償打ち切りによる經濟的困難に耐えかね、といふ義務づけられ、「なまけ者」され、尼崎ではちがうのである。現在も医療機関に全面的信用して公務認定され、通院加療していり、病者が医師に診断書を請求しく、提出すれば病名が違うので私病ということで処理してしまう。我々は医師ではなくから診断書にかかるたびに、病名が違つてしまつても何も考えないのである。

全遍 全郵政労組のみなさん・公務災害補償認定通知書をもうつたかうとりつて喜んではじめですよ。当局は、きつい症状の継いでいる藤井さんを本への知らぬ間に主治医との間で勝手に補償打ち切りという暴挙を行ない、それを追及した組当局へ近郵も含めては開業医と手を結んで本である。使用者は労基法や国公傷法の条文通り労働者に対して治療に専念させ、私場復帰させるよう義務づけされていけるが、しかし尼崎ではちがうのである。現在も医療機関に全面的信用して公務認定され、通院加療していり、病者が医師に診断書を請求しく、提出すれば病名が違うので私病ということで処理してしまつても何も考えないのである。

も古いのに未だ治療しているのも一種の周節人権的差別をおし進めてきました。労働者である以上、全遍 全郵政の皆さんは身体が資本である。使用者は労基法や国公傷法の条文通り労働者に対して治療に専念させ、私場復

それでは遅いの？」

(全通阪神東文部教宣) ラ No. 490
リ引用

家計を苦しめさせ、平和な家庭が波立つてきます。それらも当局の原因である。本日（人）が日々苦惱しているので、雇病者に対する態度がしりめで2年間で1度の見舞である。そして雇病者を保護するのではなく、色々な不當差別を押し進めて精神的にまいうせ、病氣になつた人はいらない、使用しない、早くやめなさいといわへばかなりの戦術を足比当局は私達雇病者にあらわしてきました。これは組織が違うから知らぬでは労働者の明日はないのだ。

東大坂

濟南解放區民主聯合會

少終向題を解放運動として位置づける

題を部落解放運動として位置付けることなどについて、熱心な討論

がなれに。参加した安全センタの事務局員も、この討論の中で部落の実態を学び、労働運動の立場から部落労働者との連帯の質を考えさせられたと語っていた。センターでは今後も部落労働者との交流を進め、このようして学習会を行っていこうと考えている。

災が治らないままでに補償を行つたらした労働者の不當なやり方を糾弾し、再度労災認定させに取り組み機会に、5月11日、労災職業病についての学習会を開催した。

業務外の証明な

滋井上油圧支部会社に労災申請した場合、会社は業務外との明確な反証ができない限り「全金する」。今春斗部は協定をか

ち取つた。
支部は少數組合があ
りながら、3人の労災
休業者を失頭に、地域
の労働者も含めて大衆
団交で闘つてきている。
今春までも、全金東慈
で賃上げ最高額をとつ
た。労働者の怒りを組
織し、資本にぶつけた
限りの成果である。

大阪

故植月氏へ

労災適用を

誰のための労基局だ？ 姿勢を正せ！

「会社が組合つぶしのために雇つた者（A）を、や一組合員の自宅に訪内させて、それを阻止した組合員（B）とけんかして怪我をしたり、死んだした場合は、

そのAが労災保険の適用を受ける。だが逆にBが怪我したり死んだ場合は、Bは大死で適用をつけない。」

これは4月7日（3日）日・大阪春斗共斗春（76年春産57万人）と全自動車大阪本部が、大阪労基局へ松丸清局長へ、故植月一剛氏へ全自動車副会長の「通勤

労基局前で故植月氏の置影をかかげ、メーデー

決定（申請は昨年8月27日。本年3月1日落木労基署長名）につれての不當性・違法性を追及する交渉の中で大阪労基局の原次長ら最高幹部連が答弁した内容です。

全自動車大阪地方本部へ柳川恒夫委員長（76年春斗共斗春）は遺族の方々と相談しメーデーの日にうなんては組合つぶしを業務として裁判所（昨年9月5日主犯田辺孝賀に懲役10年・確定）も、片岡運輸株式会社（田辺メーデーの日にうなんては組合つぶしを業務として会社に雇用された大阪労基局の切目労災保険審査官に「労働保険審査請求書」を柳川委員長名で提出しました。

申請手続を終えてから、地本の野村副委員長には通勤労基局前で故植月氏の置影をかかげ、メーデー



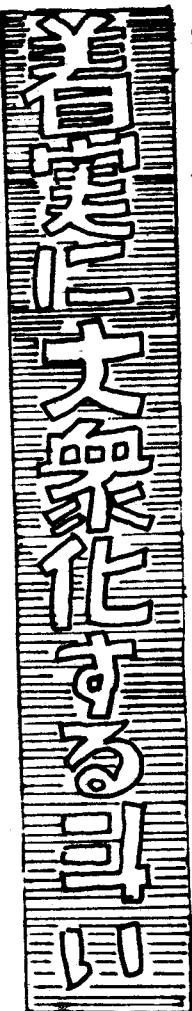
（大阪労基監査部
76年5月21日号
より）

これは、大阪労基局が結果的には資本の殺人不当労働行為を助長する許しがたり言動で、全自動車大阪地方本部としては今後、大阪の労組や民主団体、著名人にも同と激励をうけました。植月君殺害事件についてはすでに大阪地方裁判所（昨年9月5日主犯田辺孝賀に懲役10年・確定）も、片岡運輸株式会社（田辺メーデーの日にうなんては組合つぶしを業務として会社に雇用された大阪労基局の切目労災保険審査官に「労働保険審査請求書」を柳川委員長名で提出しました。このことは労基局も熟知していると認む）しかしながら、大阪労基局だけが「労働組合の幹部」は特定だから、通常一般

的には通勤に伴つ災害にはあたらないといつて重大な発言をしています。

労災保険法改悪阻止運動

報告



第一の経過の概略

労災保険法改悪案は

5月10日衆院通過し、
19日には参院通過・成
立した。

この改悪法は昭和52
年4月から施行される
ことになつてゐるが、
これに伴つて、長期療
養者に対する治ゆ認定
の促進と解雇促進の攻
撃が一段と強まること
が予想される。

このよつた改悪を許
したもの全センターを含
めた多くの労働運動は

その理由を正しく総括
しなければならぬなり。

なぜならば、一年前に
も失業保険の改悪を許
したことか、その後の一
時帰休をはじめ、資本
本の人員合理化攻撃に
大きく道を開くことに
なつたことなど、斗争
の部分的な勝利にもか
かわらず、全体として

労災保険法改悪阻止
の斗争の中間総括につ
いては次号にまわすこ
とにし、今回は斗争の
経過についてその概略
を説明するに留める。

おとづれた
情 報

上部団体の
オレグ

我々が労災保険法の
具体的な改悪内容を知
ったのは、改悪が既に
国会に出された2月11日
を過ぎてからであつた。

しかし昨年12月には
全国じん肺患者同盟か
らの問題提起を受け
おり、これに対応しま
せなかつた安全センタ
ーの全体の情勢に対する
政治的視点を確立し大
きく团结の囂を広げ斗
いを進めりく必要があ
るだろう。

労災保険法改悪阻止
の斗争の中間総括につ
いては次号にまわすこ
とにし、今回は斗争の
経過についてその概略
を説明するに留める。
次第であつた。各部を通じてのことであ
り、それによつて初めて
分析を始めたといつ
て次第であつた。

法改悪阻止の決議を行
り、その後具体的な斗
いに取り組んできた。
はじめ、総評関西ブ
ロックや大阪総評が組
織的に反対するとの情
報が伝えられ、我々は
この動きに大きな關係
をもつた。子午之月中
旬の春闘共闘委員会面
ロック労災恥業病討論
会議においては、中央
総評の労災保険改正の
説明に対して、強烈改
悪反対の要請があり、
関西ブロックの改悪に
反対する方向は定つた
ようと思われた。

大阪維新・社会黨の動き

も少しずつ出て来たのである。

法改悪阻止の決議を行
い。その後具体的な斗

は、社労委での問題
区切りあげることにな

これ、政策審議会では「党として反対するわ

たが、3月25日、春闌委員会名で社党委員会に對し、「労災保険法改正に賛成の協力要請」が存

けにはいかない」と問題化し、結局、社党中央は反対しないとの態度を決めることになつたのである。

下部でもり上る運動

傍観安全化ニカ一に参
加してゐる多くの労働
組合をはじめ、様々の形
で法改悪反対への意

4月20日の関西ブロツクとの説明会には、交
先に述べておいたとおり、

邊で神社にはもたらされ
らず60名もの労働者が
参加し、審議舌賀の西
山代に靈廟をあげせ
改築に反対する様子が
しくつめよつたのであ
る。

卷之二

こうした懇話の動向とともに、社党中央本部委員長片山氏は右全セシナーの資料・説明を受け、「反対する」とことを表明した。また、公明党中央本部でも中央との会議がもたれるなど、政党レベルの動き

その後会議をもら、中央總評の意見を直接聞くことにし、4月20日労災保険審議委員の一員である藤山氏を招いて説明会を開催する。とを決定したのである。また社会党について

全港湾に中央本部として反対を決め、改選の内容を分析した資料を全国に配付した。その他、全造船佐野安分会が行なった中央執行委員会の問題提起、総評議會の区評議行委員会での反対の確認など、関西労

卷之二

パンフレットの配付

ベルのオルケは現在45をこえ、今後も継続していくことになつてゐる。

公務災害補償法も改正

関西労働者安全セイタは4月上旬に労災保険法改悪に反対する連絡と手引の方針についてのパンフレットを作成した。このパンフレットを用いることによってオルケ活動は大きく前進し、一週間で三千部が売れるという反響があつた。パンフレットの全国的配付は個別的に行われていた各地の斗争を一定程度まくめにくく役割を果しておいた。これは、総評としてのとする各産別組合へもパンフをもらこみ反対するなどの要請を行つた。合化・化学同

の動きの中で大阪總評は4月27日全港湾関西地本の要請もあり、常任幹事会で「反対」を決定したが、中央總評の賛成が変わることない正の最終判断は日後に一度されることになつた。そして5月17日の総評関西ブロックの会議の中で、(1)改悪に連がると懸念される点についての政府交渉、(2)中央總評の決意を求めるという二つの内容について確認し、それを中心總評に提出した。

町にはこれが、からだ！

しかしながら5月19日

改悪案は田代赳はも

ちろん、民社公明共

産社会と全会一致で國

会で可決された。しか

し、安全セイタは現

在も斗争を続け、今後

法改悪による起こる事

につれての防止と、ま

た労災法改悪が行われる

に日本本の意図とその背

景についてこの教訓活動を続けることを決定し、産別オルケを行つてゐる。

改悪阻止実行委結成セイタ

モニセンターは、反対決議をあげた組合に呼びかけ、改悪阻止実行委を結成し、まず私場で学習会を組織することとして地域アソシエイト新聞、私鉄など、地本、二度して一連の反対

中央總評に要請

新開、英鋼労連、印刷

学者法律家が勞仇大臣に

抗議聲明文提出

井原義法改憲論上のヨイは房
幼運動由来、改憲中の賛成の態
度にもかかわらず、開港を由來と
して、着実に大衆的名流が引き連も
つて駆馬へ急進をみせてくる。
反對の立場政治的ならぬとしてま
とめざることはこゝでいつても大
の一斗の更東、西山、丸山など
全国的に展開され、主に行動組合
も草屋子鬼として全老練、全農林
が反対するなど、今後の三一の見
解は着実に差化を取ることである。

更に 5月10日には、岡山大蔵征生
學助教授吉山氏と大阪の弁護士岡田
・松本氏らが労働大臣への抗議声明
を提出し、学者・法律家などへの反対
署名文書が叶びかけた。その数日後に
は署名者の中の人として末川憲吉の之
名前が載る。これは田人の弁護士団調
人会会員で、労働者の斗争三力づけ
斗争を主張するものにしていくの
に大きな役割を果して。以下抗議声明
の全文をここに記すことにする。

本年2月に開催された「労働者健康補償法の一部改正案」、以下改正案とする。日本労働補償会議はこの改正案を賛成する。

簡化し、補償金額問題に一圓化し、給付に際する様々を基準、条件のため、被災労働者とはされ、労働者の要求に反したものになつてゐる。そしてこの傾向は、同補償基金の導入も亦いふて除外に入らなくなつてゐる。

の首領に攻撃軍に加担するものとしてこれを反対する。

強化されでさるにのである。

この傾向は今回の改正案にも受け継がれ、労働者の要求をほとんど取り入らることなく逆に現在の労災保険法体制を固定化し、更には長期不況に伴う企業の人員合理化に手を貸し、被災労働者の切り捨てを強化するものとして登場してきている。

とりわけ我々が強く抗議するのは、改正案の不況対策としての性格であり、それは未払賃金の立替払い制度、傷病補償年金の新設に特に強く現れてくる。倒産企業の労働者の未払賃金払いについても、前述の論議であることは勿論のこと、企業の経営責任の結果としての倒産のために、たゞでさえ不十分な被行えるようになつてゐる。

災労働者への補償が更に圧迫されること明確である。

我々は労働者の利益を基本的に尊重する本

運営をしたものとさせねばならぬ。速かに二番を取り下す。被災労働者をはじめとする労働者の抗議、苦情に耳を傾けらんことを意識する。

改正案に強く反対する。そして本法案を国会上議した労働大臣に対しここに抗議の意を表明

労働大臣殿
昭和26年5月10日

編集後記

労保法改悪阻止の斗争に敗北され、今日もまた発行が少し遅くなりました。次号26号は6月25日までには発行できるよう、編集部では今からばかり切つこりますので、法案は5月19日に成立しましたが、労働基準法に定める三年原則が実質的に更に後退する危険性が大きいのである。

このように、改正案は予想される長期不況の中で、企業がより簡単に労働者の首切りが

25

購読者拡大のお願い……

安全センターでは現在機関誌購読者の
大幅拡大のため連日努力致しております。
知人友人の方を是非紹介して下さい。試讀誌を三ヶ月お送りします。

年間購読料 一五〇〇円
(送料とも)

昭和51年1月25日第3種郵便物認可
「安全センター」
51年5月30日発行(田中1回30日発行)

長期傷病者切り捨て！

労災保険法改正 学者や労組反発

解雇しやすくなる企業

「お嬢様は連絡が取れません。」アーリーが口を挟む。「十九日午後二時頃、お立ったお嬢様は荷物を運んでいたところが、お嬢様の車が止まり、お嬢様が車から出て、お嬢様の車に近づいていた車の運転手がお嬢様の車に乗り込みました。」

ひじきはのりなど、NGが理屈を
だんまりかわしていなかった。豊田和
也中の御用脚本家達がおこなう出
演などはなかった。ところが田中
おじは監督と井手アリトとの怨恨
たゞ縁故で監修者として長崎義徳
おに監修をしておいた。監修者は
大蔵の脚本監修者にして、

前略
貴重なるご遺言に、改めて感謝申します。この対するお心の誠意を、改めて御報告いたします。
この件は、前回の会話で、お尋ねいたしましたが、その件は、本日、改めてお尋ねいたしました。
この件は、前回の会話で、お尋ねいたしましたが、その件は、本日、改めてお尋ねいたしました。

現行の規則で、本部は、中央委員会と、各地方委員会が、その管轄区域内で、定期的に開催される。この会議では、各地方委員会から報告があり、問題提起され、討論され、決議がなされる。また、幹事會も開催され、幹事會は、中央委員会の下級組織である。

れました。よろしくご指導をお願いします。
——今後ともよろしくご指導をお願いします。
——パンフ二つ部とパンフ代金並びに機関紙購読料及び
年間購読料を含めてお支払いください。

金全山景連合會清前支部浦上至院內種植

美知原